

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	6
施設名	葛飾区上平井保育園
施設所在地	葛飾区西新小岩4-33-2
法人名	葛飾区

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

身近な虫や植物の観察

<テーマの設定理由>

・公園や園庭で虫を探したり、捕まえた虫を連れて帰りたい声が多く、また図鑑をみるなど子どもたちの日々の遊びから身近な植物や、虫に興味を持っている様子が多くみられた。  
・園庭は人工芝となり自然物に触れる機会が少なくなりましたが、近隣に公園も多いため、以前から楽しんでいたことを継続していきたいと考え、「身近な動植物の観察」をテーマとして設定した。

## 2. 活動スケジュール

令和7年6月～8月：テーマを決定  
令和7年12月：物品などを準備  
令和8年1月～3月：実施、振り返り

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

持ち運びができるミニ図鑑  
虫かご  
プランターに土を入れ虫が集まりやす場所を作った。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

6～8月

虫探しが活発になり、園庭にいないのはどうして？という子どもたちの疑問をもとに一緒に考える。散歩に行き、園にいない虫や植物を発見して楽しむ。

9～12月

季節によって近隣の公園の自然に変化があることを知り、様々な公園へ散歩に行く。持ち帰り観察したいとなり、虫かごを活用する。

1月～3月

園内に虫が集まってくるスペースを作成。友だちと相談しながら身近なものを使って作ることを楽しむ。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

色々な公園に散歩に行く中で発見したことについて、子どもたちと一緒に壁新聞を作成したことで、小さな気づきでも積極的に発言したり、自ら参加したりするようになる。わからないことを自ら調べるなど、興味を深めたり、友だちと話し合う、協力する姿も多く見られるようになった。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちの発見・気づきを壁新聞など視覚的にしていくことで、さらなる探求や、継続した活動となり、子どもたちからの沢山の「次はこうしたい」という挑戦する姿に出会うことができた。友だちと話し合っ進めていく姿・色々な物を使って作り上げる想像力など、1人ひとりの特性が輝く活動になったと感じた。